

「子ども演劇」オヤケアカハチ やいま浪漫の会

[沖縄県推薦]

<http://akahachi.ti-da.net/>

代表者名：平良 雅樹 団体構成人数：65名

■ 活動内容等

八重山の英雄伝説「オヤケアカハチ」をテーマとした現代版組踊「オヤケアカハチ～太陽の乱～」の公演活動を行っているウイングキッズリーダーズ(八重山地区の小・中・高校生がメンバー)は、子どもたちのリーダーが年下をフォローして引っ張っていくなど、演劇を通して地域の文化を知り、「人にやらされるのではなく、自分たちでやる」という活動の基本により、子どもたちの自主性を育てています。

平成14年に設立された同会は、この「こども演劇」オヤケアカハチの父母会として、公演のチケットやグッズの販売、舞台づくりや衣装・メイク等の裏方としての活動など、物心両面からの支援を行っています。

八重山地区の小学4年生から高校3年生までの子どもたちが参加しており、その活動は八重山地区で広く認知されています。今年で10年目を迎える活動には、活動を卒業したOBも後輩の指導に当たっています。また、公演は、主として石垣市民会館のホールで行われ、活動の成果が地域に還元されています。

本年度の県の「文化観光戦略推進事業」を導入し、「やいま浪漫の会」が主体となって、石垣市観光協会や商工会など関係機関団体を網羅した実行委員会を組織し事業に取り組むこととなっています。

また、同公演を通して、国内外からの観光客誘致を行うインバウンド誘致活性化事業も実施しており、演劇公演の他、地域の伝統芸能を盛り込んだ公演を行うこととし、日・中・韓の3ヶ国語のパンフレットやホームページで情報を発信しています。子どもたちの公演の場が増える他、本事業の実行委員会には、観光協会や商工会なども参加しており、観光客誘致への効果も期待されています。



主役(オヤケアカハチ)の着付け 公演での着付けや化粧など、裏方作業に奮闘しています。



衣装・小道具の作成風景 子どもたち一人一人が何種類もの衣装を着るため、その小道具作成やサイズ直しも大変な作業です。

■ 受賞者からの一言

約10年前に活動を始めた頃は、市民に認知されていなかったため、公演のチケット販売など運営資金の確保にも苦労しましたが、現在では、多くの方に認知され、理解を得られるようになってきました。

今回の表彰は、10年に渡る活動が評価されたということで、会員一同とても喜んでいきます。

今後も「子どもが変われば大人も変わる。大人が変われば地域も変わる。」をモットーに、末永く活動を継続していきたいと思えます。